



華となれ

宮城県仙台二華中学校
令和6年度学校だより 第8号
【発行日】 令和6年8月27日
【連絡先】 022-296-8101
【文責】 副校長 武田 誠

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ」には、社会に貢献できる真のリーダー（華＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

開講式 式辞（一部略）

校長 佐藤 弘人

…この夏に考えたテーマは「日本はこのままでいいのか？何かできないのか？」です。考えなければと思ったのは、熱中症におびえ、エアコンがなければ寝苦しいほどの毎日がきっかけでした。どうしてこうなったのか？これから生命を維持するための発電などのエネルギーはどうするのか？次にオリンピックを見て、世界に通用する日本のスポーツのすごさをあらためて認識はしたものの「他国の常識と日本の美德の違い」「SNSと報道番組の境目が無いほどに一方で褒めちぎり、もう片方の手で心理的な弱点を鋭く突く報道や書き込みがあり、翻弄される人たちがいる事」などが私の気持ちを晴れのち曇りにさせました。次に、本校高校2年生のS・Sさんが外務大臣賞を受賞した全国大会が宮城で開かれていて、英語の弁論大会を会場で聞く機会がありました。各地域の代表が世界や身近な諸課題にどう向き合うか、英語でのメッセージはどれもすばらしく、勇気を受け取りました。その後の記念講演はパレスチナやウクライナなどの紛争地域や自然災害に見舞われた地域へ出向き医療救援活動として心のケアを含む支援を行っている「地球のステージ」という団体の桑山紀彦さんの話でした。「平和のために、私たちができることを考える」と題し、紛争のもとで自身のできるケアや教育を行い、人々にかすかにでも希望が持てるような枠組みを作り上げていく活動の様子が紹介されました。やはり、自身が社会に貢献できることを一つ一つ積み上げていくしかないことを私は心に刻みました。

そんな気持ちを持ち数日後に、地球環境の維持が脅かされている事や、世界の紛争に反対するマイケルジャクソンのメッセージを扱ったテレビ番組を見ることになりました。衝撃を受けた言葉がありました。

1995年に発表した「アース ソング」という曲についてマイケルジャクソンが語っています。「僕らは暴走している」「地球は病んでいる」「今人類が行っていることは、地球をむしろウイルスのようなものだ、地球が熱を出して病気になる 今でなければ治せない」というものです。この曲ができてから30年近く経っています。地球は人類によって本当に病気になるってしまったのではないかと。昨今の寝苦しい夜、温暖化、紛争が続く世界と合わせると不安と焦りが募りました。

先程の桑山さんは、一つの提案を私たちにしました、平和を祈るのであれば、「戦争の火種は自分の心にある」「学生であれば自分達の教室の中に平和が実現できるか」「SNSも一緒です、自分の独りよがり、自分さえよければという態度になっていないか」。苦手な人をも尊重できるか。それができて卒業すれば、十分に平和の実現者ではないか。

これらの課題とどう向き合うかが全世界の人に突きつけられていると言っている、他人事になってしまいそうです。

二華の生徒が日々行っている学びを続けていくしかないのだと思います。「戦争の火種は自分の心にある、自分達の教室に平和が実現できるか」。皆さんも心がざわついたときに思い出してほしい言葉です。

S・Sさんの弁論の中で、真の国際協力は世界中が正しい知識を共有し協力して問題解決することだと思ふ。とした上で、

change doesn't happen overnight、but if we all take a small step forward together、

it will surely be a great help. we mustn't leave anyone behind.

と述べていました。これも心に響きました。変化はすぐには起こらないが、皆で一步を踏み出せば大きな力になる。誰も置き去りにしない。私はこの言葉にも希望を見いだしています。この夏は、晴れ時々曇り、午後には雷雨もありましたが、夕方には日が差し、虹が出た心境です。

さあ、来月には中学校駅伝大会があります。この夏練習を積み重ねています。精一杯たすきをつないでください。そして来週は百華祭です。実行委員の皆さんもこの夏に着々と準備を続けてきました。リハーサルも続いています。ご苦労様です。あと一息です。出演の皆さんの創意工夫も楽しみにしています。

では、暑さに負けず、また、平和を求め成長していきましょう。

長いようでも過ぎてしまえばあっという間だった夏休みが終わり、校舎に子どもたちの元気な声が戻ってきました。一人一人の表情や担任との会話から、夏休みの充実やこれからの生活への期待が感じられるスタートです。今週末には一大行事である『百華祭』を控え、その準備に忙しい毎日を送っています。

冬休みまでの4か月間は、1年間の学校生活で最も長い期間となります。厳しい暑さも続きそうなので、体調管理を万全に、一つ一つの節目を大切に歩んでいくよう支えてまいりますので、御家庭の御協力をよろしくお願いいたします。

受賞の記録・県大会の記録

夏休み中も二華生の活躍が見られました

○宮城県中総体結果

- ・剣道 女子団体予選リーグ 対 青陵中 0-2 惜敗
対 河南東中 1-4 惜敗
対 七ヶ浜中 0-3 惜敗

3年 K・Iさん、S・Hさん、2年 Y・Kさん、1年 K・Kさん、I・Rさん

- ・新体操 女子団体 11.35点 第6位

3年 K・Mさん、S・Aさん、2年 C・Sさん、S・Sさん、I・Sさん

- ・卓球 男子個人戦：3年 M・Mさん 1回戦惜敗

- ・水泳 女子100m平泳ぎ 第3位：2年 S・Rさん【東北大会出場】

女子200m平泳ぎ 第2位：2年 S・Rさん【東北大会・全国大会出場】

男子4×100mメドレーリレー 第8位

(O・Rさん、T・Hさん、I・Yさん、O・Jさん)

男子4×100mフリーリレー 第4位【東北大会出場】

(I・Yさん、N・Sさん、O・Jさん、O・Rさん)

- ・陸上 男子砲丸投げ：第6位入賞 3年 Y・Kさん

1年男子100m：K・Rさん、S・Kさん 準決勝惜敗

2年1500m：H・Yさん 予選惜敗

- ・バドミントン

女子シングル：3年 S・Aさん 惜敗、2年 S・Yさん 惜敗

女子ダブルス：3年 I・Mさん、M・Yさん 惜敗

○東北中学校水泳大会（山形県山形市）

- ・女子100m平泳ぎ 第6位入賞：2年 S・Rさん

女子200m平泳ぎ 第6位入賞：2年 S・Rさん

- ・男子4×100mフリーリレー 予選惜敗

(O・Jさん、O・Rさん、N・Sさん、I・Yさん)



駅伝部も熱走!!

9月の仙台市駅伝大会に向け25名の特設駅伝部の生徒が、夏休み中も酷暑の時間を避けながら練習に励みました。一夏を越えた表情は「継続は力なり」を雄弁に伝えていきます。本番は9月18日です。

○全国中学校体育大会水泳競技（石川県金沢市）

- ・女子200m平泳ぎ 2年：S・Rさん 予選惜敗

○Scienceday AWARD 2024

*自然科学部が参加し、部として下記の9つの賞を受賞しました。

- ・応用物理学会東北支部長賞
- ・未来の金属博士賞
- ・仙台歯科技工士専門学校学校長賞
- ・電子情報通信学会東北支部長賞
- ・東北大学大学院医工学研究科長賞
- ・国立仙台高等専門学校名取りキャンパス賞
- ・科学の芽賞
- ・東北大学工学研究科創造工学センター賞
- ・東北大学工学研究科 未来への挑戦賞

上記の受賞の結果、本校自然科学部がサイエンスデイ・オブザイヤーで**ベストプレゼンター賞**を受賞しました。

○全日本合唱コンクール宮城県大会 高等学校部門 金賞：仙台二華中学校・高校音楽部（中高合同で参加）

3年 K・Hさん、2年 I・Kさん、S・Aさん、S・Hさん、S・Mさん、

Y・Yさん、Y・Yさん、1年 O・Kさん、C・Rさん、T・Yさん